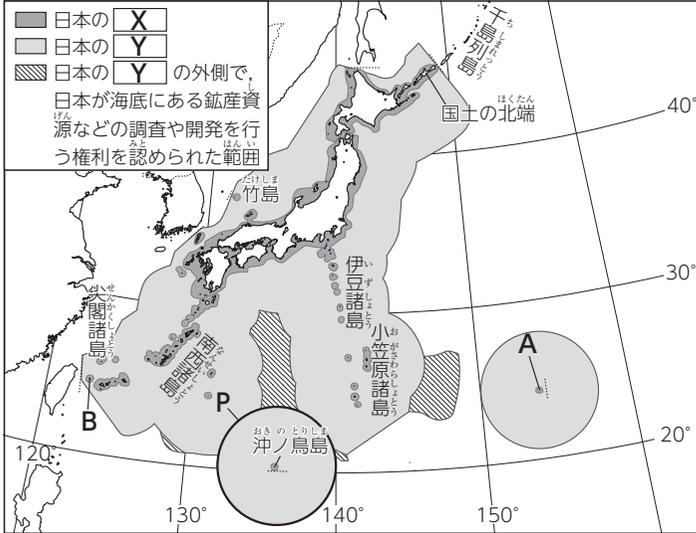


G…技能, S…思考・判断・表現, その他…知識・理解

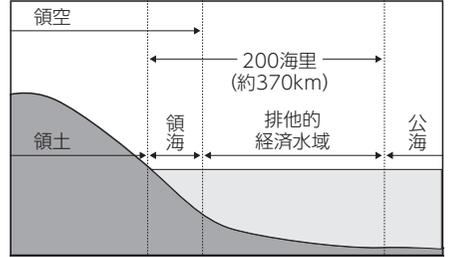
1 次の資料を見て、各問いに答えなさい。

10点×10=100点

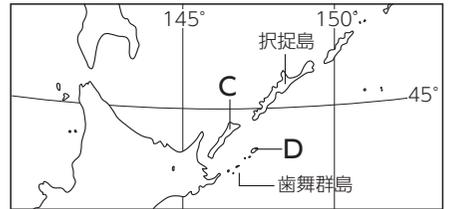
資料1



資料2 領域の区分



資料3 北方領土



(1) 資料1のX・Yにあてはまる海域の名称を、資料2の語句からそれぞれ選びなさい。

X	領海	Y	排他的経済水域
---	----	---	---------

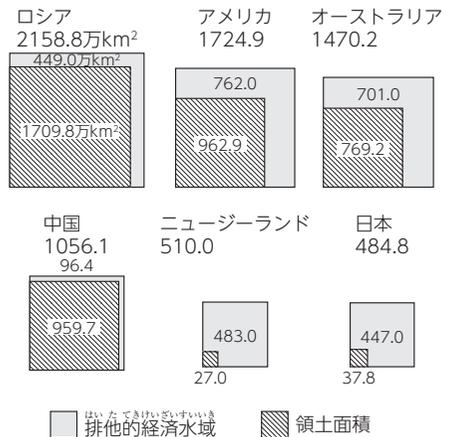
(2) 日本の東、西の端に位置する、資料1のA・Bの島名を、それぞれ書きなさい。

A	南鳥島	B	与那国島
---	-----	---	------

(3) 資料2は、日本の北端に位置する択捉島と、その周辺の地図です。資料2のC・Dの島名をそれぞれ書きなさい。

C	国後島	D	色丹島
---	-----	---	-----

資料4 主な国の領域の面積



(2006年) (「海洋白書」)

(4) 資料1の沖ノ鳥島のまわりに広がる領海と排他的経済水域(Pの範囲)は約何万km<sup>2</sup>か、次のア～エから一つ選びなさい。

ア 10万km<sup>2</sup>    イ 20万km<sup>2</sup>    ウ 40万km<sup>2</sup>    エ 80万km<sup>2</sup>

ウ

(5) 資料3の北方領土と尖閣諸島の領有権を主張している国を、資料4からそれぞれ選びなさい。

北方領土	ロシア	尖閣諸島	中国
------	-----	------	----

(6) 資料4から読み取れる日本の領土と排他的経済水域の特徴を、「島国」の語句を使って説明しなさい。

例：日本は島国なので、領土に対して排他的経済水域の面積がとても広い。